



言語の壁をなくし、誰もが豊かで幸せな社会を 廉価で効率良く学べる新語学スクールがスタート

新語学スクール「Shake Hands Language School」。そのOPEN記念パーティー「クリスマス会」が2022年12月19日に開催された。

Shake Hands Language Schoolは、語学を通して心のコミュニティーをつくるためのオンライン中心の語学スクール。これまで語学を自由に学べなかった子どもたちや、学校で学んだにもかかわらずいまだに外国語を話せない人たちに、廉価で効率の良い語学学習の場を提供するというもの。月額11,000円で3親等10人まで受講することができる。

語学をマスターし、誰もが国境に関係なくコミュニケーションを取ること、多くの人たちが笑顔で人と接することができるようになる。その結果として、孤独がなくなり、人生が豊かで幸せなものになる。そんな社会

を語学スクールを通じて実現するというのがShake Hands Language Schoolの目指すところであり、願いだという。そのためのカリキュラムやイベントも、かなりユニークかつバラエティーに富んだものになっている。

会は二部構成で行われ、一部では、俳優の金田賢一氏に

よる朗読劇「成功脳の作り方・川畑秀雄物語」と学長である小田全宏氏の講演「人生を幸せにする脳の作り方～人生を幸せにする8つの教え」。そして、二部では、スタジオジブリの名曲で有名な歌手井上あずみさんをはじめ、Shake Hands Language Schoolの主旨に賛同したゲストによる歌や演奏など、まるで同校を象徴するかのようバラエティーに富んだ充実した内容であった。

Shake Hands Language Schoolでは現在、体験受講を行っており、実際の授業を2023年1月末まで無料体験することができる。また、FC校（代理店）も募集しているとのこと、ビジネスとしてもとても興味深い内容になっているので、今後の展開も楽しみだ。

ZOOMIによる無料体験受講実施中(2023年1月末まで)
ミーティングID 812 1320 4815 パスコード 12345
スケジュールは右QRコードから
(受講の際はFKP通信を見たとってください)



経済界倶楽部例会報告

経済界倶楽部東京12月東京例会に参加しました。

講師は株式会社アルペン 代表取締役社長の水野敦之さん、テーマは「スポーツをもっと身近に～アルペングループの挑戦～」でした。

アルペンという私の世代は、広瀬香美さんが歌うCMソング「ロマンスの神様」を真っ先に思い出します。そして、「ロマンスの神様」といえばスキー。スキー用品といえばアルペン。それだけインパクトがあるCM

でした。そんなアルペンですが、現在のスキー用品をはじめとするウィンタースポーツ部門の売り上げ構成比は約3%だといえます。本業ともいえるウィンタースポーツ部門がそんな低い比率になっているのであれば、普通の企業であれば存続自体が危うくなっていてもおかしくはありません。ところが、アルペンの業績は拡大しており、2022年4月には新宿にアルペン史上最大の旗艦店舗「Alpen TOKYO」をオープンさせました。

それは一言で言えば、時代に合わせた業態変化に成功したということになるのでしょうか、私なりに感じ

たことがあります。

それは先代である両親を尊敬し、その信念を守っていることです。創業者であるお父様の信念は「お客様の願いはなんでもイエス」だったそうです。ですので、やったことでもないことでもお客様のためという一心で挑戦し、結果事業を成長させてきたということでした。そのお客様のための挑戦ということでは今回の「Alpen TOKYO」にもどこか同じ信念を感じます。

そして、何よりも素晴らしいのは社長に就任した時のことです。その時、アルペンは業績悪化の真っ只中であつたといえます。そんな状態で

事業を引き継いだら、先代のやり方を全否定してもおかしくありません。しかし、そんなことは微塵もなく、むしろ、感謝と尊敬の思いしか伝わってきませんでした。そして、この思いが、結果、時代の流れに乗って、ゴルフやアウトドアといった現在主流となっている業態拡大につながっていったに違いありません。

アルペンは、50周年を迎えたのを機に“スポーツをもっと身近に”というパーパスを設定しました。お客様とアルペンをつなぐもの。それはスポーツです。これがブレない限りアルペンは成長し続ける。そんなことを感じた今回の講演でした。

編集後記

まずは、遅ればせながら…明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。旧暦でいうと今日1月22日が正月ということなので勘弁してもらいたい。ということで、今号は新しい年にふさわしく新しい語学スクールスタートの話題から紹介しました。この事業は大成長の可能性大。というよりも成功しなければならない。それくらい志が高い事業です。経済界倶楽部は一言で言えば両親に感謝に勝るものはないということだと思います。そして、声のコンサル。声優の新たな可能性を開くという意味でも広めていきたいビジネスです。 加藤佳悟

FKP
INFO

現役の声優が話し方をトレーニング 声のコンサル

オンラインでの交渉が多くなったことで成約率が下がった。そんな悩みを持つ経営者は少なくないはず。

なぜ成約率が下がったのか。実は、それにはある法則が関わっていると言う。その法則は「メラビアンの法則」と言い、この法則では、会話において、何を話すかという言語情報が相手に与える影響はたったの7%。一方、どう話すかという聴覚・視覚情報は93%もの影響があるとされている。これを聞いて、オンラインという聴覚・視覚的に不利な状況下において成約率が下がるのに納得がいくのではないだろうか。

それではどうしたらいいのか。

そのカギとなるのが声だ。声が変わることで、話し方が変わり、熱意や思いが相手に伝わりやすくなる。そして、それが自信につながり、表情や雰囲気も明るくなることで、さらに相手に好印象を与えられるという好循環が生まれるのである。

そんな魅力的な声を手に入れることができるとしていま注目なのが、声優プロダクションである(株)アル・シェアが提供する「声のコンサル」だ。声で人を動かすプロである現役の声優が話し方のトレーニングを行う独自のカリキュラムは導入企業からの評判もすこぶる高い。



声のコンサルHP